



美篤の里



2019年12月27日
伊那市立美篤小学校
学校だより

2学期終了！

身体も心も一回り大きくなった子どもたち



登校日数が一番長い2学期が終了しました。子どもたちは2学期の学習や大きな行事の中で、学年や学級、自分の目標を達成できるように、友達と互いに協力し励まし合いながら学習活動に取り組み、自信をつけてきました。12月の個人懇談会では、保護者の皆さんと1年を振り返りながら、お子さんの成長した姿をお伝えしてまいりました。お子さんのよさを認め、さらに伸ばしていきたい点を確認し合えたと思います。

明日28日（土）から1月6日（月）までの10日間、年末年始休業となります。このお休みは年末年始ならではの伝統的な行事にすすんで参加するとともに、家族の一員としての役割を果たし、有意義なお休みにしてほしいと思います。寒い時期となり、雪や路面の凍結などによる事故や怪我、インフルエンザ等も心配されます。休み中も交通安全には十分注意していただき、楽しく充実した年末年始休みをお過ごしいただくとともに、ご家族皆様でよいお年をお迎えください。



2学期終業式 校長講話

『^{もく}黙する』



おはようございます。今日、二学期84日間のしめくくりの日を迎えました。昨年の終業式では、新年の決意を考える上で、「発心、決心、継続心」が大切だというお話をしました。覚えていますか。

今日は、「黙する」ということについて考えてみたいと思います。

美篤小学校では、学校教育目標の根気にかかわって「だまってそうじができる子ども」を目指しています。掃除の時間に、おしゃべりする人をあまり見かけませんが皆さんの周りはどうですか。

なぜ「だまって掃除をする」といいの。きっと学級や学年で考えてみたこともあるでしょう。皆さんは、黙って掃除をする中で、何か発見した人はいませんか。または、こんな力が自分に身についてきたという人はいませんか。先日、この本を読んではいたら、次のように書かれていたので、今日は、その部分を紹介したいと思います。

「おしゃべりをするというのはどういうことだろうか？それは、黙っていることと語ることとのあいだの情熱的な選言を止揚

することである。ほんとうに黙っていることのできる者だけが、ほんとうに語ることができる者だけが、ほんとうに黙っていることのできる者だけが、ほんとうに行動することができるのだ。おしゃべりは、ほんとうに語ることを先取りしてしまい、反省の所見は機先を制して行動を弱める。・・・沈黙のうちにおのれみずからを省みているということが、社交上の教養ある談話の条件であり、内面性をねじまげて外に向かわせるのは、おしゃべりすることであり、教養の欠如である。」（セーレン・キェルケゴール『現代の批判』より）

難しい言葉ですね。ですが、このように考えてみると分かるかもしれません。例えば、先生から質問や問いが出された時に、すぐにしゃべってしまう人は、自分の考えがまとまらないうちに話をしていることが多いようです。また、おしゃべりの好きな人は、話題はたくさんありますが、自分は何を伝え、どう行動するかという自分というものが見えていないことが多いようです。いざという時に行動ができるというのは、実は、おしゃべりなどせずに、じっくりよく考えているからでき

るようになるということなのかもしれません。

今日は、掃除を例に考えていますが、黙々と掃除に取り組んでいる人は姿が美しいし、動きも上手に見えます。きっと黙って取り組んでいるうちにいろいろと考える力がつき、授業の発言や、作文や俳句な



ど、自分を語ること、行動につながっているのです。口先だけで行動が伴わないのは、やはり格好はよ

くないですね。

皆さんの周りにも、普段は黙っているけれどもやることはしっかりしている友達がいると思います。そのような仲間を大切に、自分磨きをしてほしいと思い、「黙する」という話をさせていただきました。

一年の締めくくりです。それぞれに振り返り、新しい年を迎えてください



子どもたちを守るために・・・

子どもたちの登下校時の安全を確保するため、子どもへの安全指導、訓練を行うとともに、「美篤小の子どもを守り育てる会」をはじめ、地域の方々のご協力のもと、様々な取組を行っています。

①安心安全の家の新規登録

5月に開催した「美篤小の子どもを守り育てる会」で話題となり、地区の児童数に対して安心の家の登録数が少ない地区があることや、通学路に隣接していなくても数を増やしていくことで犯罪の抑止力につながることを、一般家庭だけでなく事業所にも登録を働きかけていく必要なことなど貴重なご意見をいただきました。その後、支部長様や主任児童委員さんのご尽力により、5月時点で35軒だった安心の家が、現在48軒まで登録を増やすことができました。

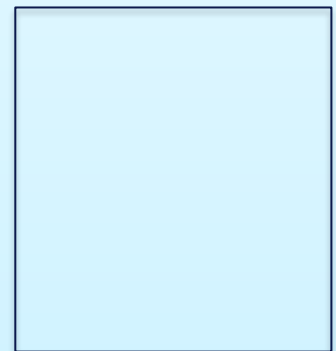
②見守り隊の募集・名札の配布

先日配布した「みすずっ子応援団通信」でも紹介していますが、見守り隊の募集にも力を入れています。お孫さんの見守りを兼ねて児童の横断を見守ってくださる方や、1年生の保護者の方で登校時に一緒に歩きながら見守ってくださる方、民生児童委員で担当地区の子どもだけでなく、主任児童委員さんと連絡を取り合っ、交通量の多い交差点の見守りをしてくださっている方がいます。見守ってくださる方と子どもたちが互いに顔や名前を覚えられるように、12名の方へ名札を配布させていただきました。すでに見守りを行っていただいている方へも名札を配布していく予定です。ご都合の良い時間にご都合のつく範囲で結構ですので、子どもを見守ってくださる方が増えていくように、今後も引き続き働きかけてまいります。

③グリーンベルト設置に向けて

6月より、美篤区、美篤区交通安全協会、美篤小学校PTAで協力して、グリーンベルト設置に向けて調査してまいりましたが、12月9日に市へ要望書を提出いたしました。今後は、区長様やPTAを含めた地区の皆様にご理解とご協力を得ながら、予算に合わせてグリーンベルトの塗装を行い設置していくこととなります。

※「グリーンベルト」とは・・・歩道が整備されていない道路の路側帯を緑色に着色してドライバーに通学路であることを視覚認識させることで、車両速度の抑制や接触事故を回避する歩行者の安全対策の一つです。



グリーンベルトのイメージ

<休日・夜間の緊急連絡について>

12月28日から1月5日、および、土、日曜日や夜間に緊急に学校に連絡する必要が生じた場合、以下の連絡先をお願いします。学校からの必要な連絡は、安心・安全メールで行います。

美篤小学校 緊急連絡電話

*HP上のため削除してあります。

※不審者、事故の通報は、まず警察へ



「おはようございます」
ハグのハグ
心が明るくなります
「こんにちは」
どんな人とも
あいさつで
輪が広がります
「さようなら」
明日につながる
また会いましょう
の気持ちを
込めて

学校長から子どもたちへ(メッセージ黒板より)